

農業科（造園技術）学習指導案

1 履修単位数 2 単位

2 実施日時 令和3年9月15日（水）第6時限

3 学級

4 使用教科書 造園技術（文部科学省）

5 単元（題材）名 造園樹木の管理

6 単元（題材）の設定理由

ホームルームの生徒は、7月に3級造園技能検定を受検し、造園施工に関する基本的な知識と作業内容について学習している。また、2学期に入り、本格的な庭園管理作業についての実習も開始する。

そこで、庭園管理作業の基本となる植物の管理について学習することは、これから行う実習の内容をより一層深めることに繋がると考え本単元を設定した。

7 単元（題材）の目標

- ・造園樹木の整枝せん定、施肥など植物の管理に関する知識と技術を習得する。
- ・植物の形態的な特性と生態的な特性に合わせた継続的な維持管理作業が重要であることを理解する。

8 単元（題材）の評価規準

関心・意欲・態度	思考・判断・表現	技能	知識・理解
造園樹木の管理について興味・関心をもち、維持管理作業の各要素が景観の完成度に影響を及ぼすことについて探究しようとしている。	維持管理作業の各要素に関する諸課題の解決について考え、基本的な知識と技術を基に合理的に判断して、その過程や結果を適切に表現している。	維持管理作業の要素に関する基本的な技術を身に付け、造園における植物の維持管理作業に関するプロジェクトを合理的に計画し、その技術を適切に活用している。	維持管理作業の要素に関する基礎的な知識を身に付け、維持管理作業の各要素が景観の完成度に影響を及ぼすことを理解している。

9 指導計画

第1章 植物及び工作物の管理

第1次 植物樹木の管理 7時間（知識・理解）（本時3／7）

第2次 芝生・地被及び花壇の管理 3時間（知識・理解）

1 0 本時の指導目標

- ・造園樹木の整枝せん定に関する知識を習得できるようにする。

1 1 本時の展開

時間	学習活動	指導上の留意	学習活動における 具体の評価規準	評価方法
導入 15分	・ 前回の学習内容を MetaMoJi Classroom で確認する。	・ せん定すべき枝の画像をタブレットで確認させる。		
展開 30分	・ 樹種ごとのせん定事例を知る。	・ モニターに画像を映しながら，せん定すべき枝はどれか考えさせる。		・ 行動の観察 ・ ワークシート
	・ MetaMoJi Classroom で配付した画像を元に剪定すべき枝はどれか考える。	・ タブレットに配付している画像のせん定すべき枝に印をつけ，選んだ理由を考えさせる。	・ 剪定すべき枝を選ぶことができる。 【知識・理解】	・ 行動の観察 ・ ワークシート
	・ せん定すべき枝と選んだ理由を発表する。	・ タブレットを使用して，画像を確認しながら発表させる。	・ 自分自身の考えをまとめ，説明することができる。 【思考・判断・表現】	・ 発表
まとめ 5分	・ 本時の学習内容を確認する。	・ 樹木の基本的な剪定すべき枝について確認させる。		・ ワークシート